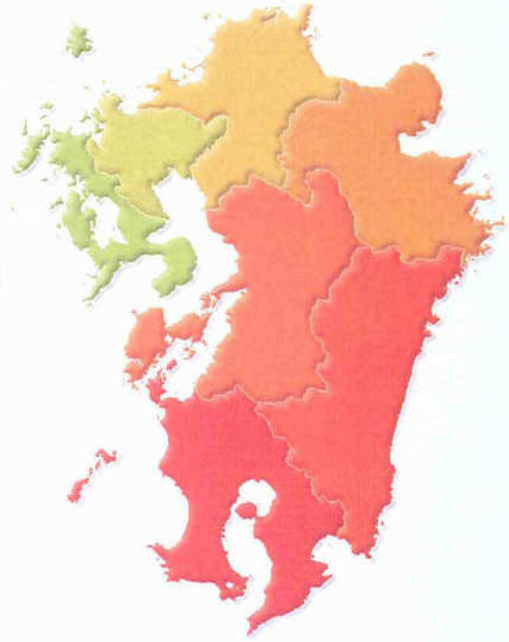




九遊商 ニュース

No.6



「日々の業務で信頼を得よう」石山理事長

九遊商第22回通常総会

九遊商(石山敬達理事長)は5月25日午後3時から「グランドハイアット福岡」で第22回通常総会を開催した。出席者は組合員160人中142人(うち委任状23人)。

総会は鹿毛茂利専務の司会、岩下卓世副理事長の開会挨拶で開始。

石山理事長は「遊技客が減少する大変厳しい状況の中、組合の活動に理解と協力を頂き大変感謝しております」と組合員に謝辞を述べた後、「今年は中古機流通の運用が始まって10年を迎える。この10年間、中古流通において違反者を出さないということ念頭において活動して

きたが、残念ながら違反者はゼロとはならなかった。そして行政からは少なからず疑念の目も向けられている。そんな中この6月からは、中古機の信頼を高める新しい中古機流通制度も始まり、我々は日々の業務において信頼を勝ち得ていくしかない。この新しい制度は我々の信頼を得る為のひとつの手段であることをご理解いただきたい」と挨拶。

議長団に(株)九州京楽の長村幸雄社長、フィールズ(株)



第22回通常総会会場



石山理事長



芹沢調査官

九州支社の青松良一支社長を選出して議事に入る。事業報告(山



議長団の長村社長(九州京楽・右)と青松支社長(フィールズ九州支社・左)

本龍彦副理事長)、決算(三反田好人会計理事)、監査報告(國分正行監事、八坂真吾監事)を承認、可決。第2号議案から第6号議案までは関連があるため一括上程され、石山理



新中古遊技機流通制度の研修会



中古機流通制度の研修会会場

福岡、熊本、鹿児島、沖縄の4会場

理事長が事業計画を詳細に説明。予算、賦課金(組合費)、役員報酬、取引金融機関並びに本年度借入金残高限度額、事業利用分量配当金——は三反田会計理事の報告を原案通り承認、可決。

議長団退任の後、鹿毛専務が新規加入組合員5社(有九州パックスサービス、(株)プログレス、(株)トリニティ、(株)ビリークシステム販売、(有)矢野肖機)を紹介した。



水落課長補佐



西川九州連会長

九遊商(石山敬達理事長)は5月6日午後2時から「ホテルオークラ福岡」(福岡市博多区)で、新中古遊技機流通制度について福岡地区の組合員を対象に研修会を開催。傘下組合員301名が聴講した。

研修会は鹿毛専務の司会で進行。中古遊技機流通制度の重要性について、福岡県警察本部生活安全部生活環境課の水落勝利課長補佐の講話を受け



石山理事長



岩下副理事長

講話では、「不正遊技機は年々減少しているものの依然として存在している。特徴として人気機種種不正機がよく見られ、主基盤の変更やICチップの交換等の手口がとられ、それも巧妙になっており、一見しただけでは発見は困難となってきた。しかし皆さは中古遊技機のプロとして、チェックし発見してもらわないと信頼が無くなることにつながる。そこでお願いとして①チェックを確実にして、主基盤を外し裏まで点検する②ホール管理者の確認をしっかりともらい、責任の所在を明確にする③確認証紙の貼付を確実に——等を実施し、不正な中

境課の水落勝利課長補佐、西川明寛九州連会長の祝辞を受け、午後5時閉会。引き続き懇親会を開催。山口雅弘日遊協九州支部長の乾杯の発声で歓談に移り、金本正浩福岡県遊協理事長

来賓祝辞では、九州管区警察局長広域調整第1課の芹川英文調査官、福岡県警察本部生活環境課西川明寛会長、日遊協九州支部

古遊技機が流通しないようなシステムを構築してもらいたい」との要請があった。

その後、石山理事長から、今回の中古機流通制度の見直しに至った経過の報告と、それに伴う健全化要綱及び実施要領の変更点について説明があった。

休息をはさみ、午後3時10分から岩下卓世副理事長を講師に新中古機流通制度の具体的内容について研修が行われ、福岡地区研修会は午後4時40分頃終了した。

5月7日には熊本地区「メルパルク熊本」。講師は佐藤公博理事、檜木野末一理事、参加者84名。鹿児島地区「ホテルレクストン鹿児島」。講師は高橋二美理事、参加者75名。沖縄地区「ロワジュールホテル那覇」。講師西川隆博理事、参加者40名——でも研修会を開催し、新中古遊技機流通制度の徹底を図った。

九州管区警察局長広域調整第1課・芹川英文調査官。福岡県警察本部生活環境課・水落勝利課長補佐。九遊連・西川明寛会長。日遊協九州支部・山口雅弘支部長。福岡県遊協・金本正浩理事長。福岡県中小企業団体中央会・江藤仁章事務局次長。回胴遊商九州・沖縄支部・木村滋支部長。岩永博行顧問税理士。堤賢二顧問弁護士。